

事務事業チェックシート

事務事業No 94 事業名 美化啓発事業

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	3	魅力ある都市景観の創出
施策	2	都市緑化・都市美化の推進
取組方針	3	都市美化の推進

事業種別	継続		
事業期間	～		
事業実施の根拠法令			
関連個別計画			
担当課・担当課長・Tel	自治振興課	竹内 学	435-1011
関連課			

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		総務費	
	項		市民生活費	
	目		まち美化推進費	
	大事業 中事業		まち美化推進事業 美化啓発事業	

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にする)ための事業か まちを美しくするための啓発運動		全体事業概要 美化啓発のためのテレビ、ラジオ放送委託、美化推進委員の委嘱、美化功労者の表彰等				
	事業内容	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
美しいまちづくり運動功労者に対する感謝状贈呈式の開催		美しいまちづくり運動功労者に対する感謝状贈呈式の開催	美しいまちづくり運動功労者に対する感謝状贈呈式の開催	美しいまちづくり運動功労者に対する感謝状贈呈式の開催	美しいまちづくり運動功労者に対する感謝状贈呈式の開催		
テレビ・ラジオスポット放送の実施		テレビ・ラジオスポット放送の実施	テレビ・ラジオスポット放送の実施	テレビ・ラジオスポット放送の実施	テレビ・ラジオスポット放送の実施		

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	876	937	869	734	845	785	956		956	
伸び率(%)	-	-	▲0.8%	▲21.7%	▲2.8%	6.9%	13.1%	▲100.0%	0.0%	-
人件費	正規職員	6,815	6,846	6,815	7,162	7,162	7,315	7,315	7,315	0
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	6,815	6,846	6,815	7,162	7,162	7,315	7,315	7,315	0
国庫支出金										
県支出金										
市債										
その他										
一般財源(税等)	876	937	869	734	845	785	956		956	
所要人数(人)	正規職員	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.92	0.92	0.92	0
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0	0	0
主な予算内訳	自動車借上料254千円、駐車場使用料418千円、自動車用燃料費117千円、自動車修繕料50千円、光熱水費51千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
成果指標	苦情処理率(雑草)	件	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	207	146	199		
			達成度(%)	207.0%	146.0%	200.0%		
成果指標	表彰者数(内川美化運動功労者・まちを美しくする市民運動功労者)	人	目標値	40	40	40	40	40
			実績値	39	41	38		
			達成度(%)	97.5%	102.5%	95.0%		

4 事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)		達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない		見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	テレビやラジオでの美化啓発や美化功労者への表彰などを実施し、事業としての効果があった。雑草の苦情について、早急に対応することができた。
見直し・改善内容	